



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月29日

上場会社名 旭情報サービス株式会社  
 コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 博  
 (氏名) 英保 吉弘  
 配当支払開始予定日

TEL 03(5224)8281  
 平成25年11月27日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,491	△1.4	160	△4.8	169	△5.0	121	15.5
25年3月期第2四半期	4,554	1.4	168	△6.8	178	△7.3	104	△12.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	15.53	—
25年3月期第2四半期	13.45	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	7,838	6,115	78.0	785.18
25年3月期	7,880	6,084	77.2	781.15

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,115百万円 25年3月期 6,084百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,250	1.0	500	19.5	520	18.6	340	28.5	43.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	8,264,850 株	25年3月期	8,264,850 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	476,419 株	25年3月期	475,550 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	7,788,939 株	25年3月期2Q	7,789,981 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、金融緩和等の経済政策による円安・株高の継続から、企業収益の改善や個人消費の持ち直しの動きがみられました。その反面、原材料等の輸入価格上昇などの国内景気押し下げ懸念もあり、不安定な状態が続いております。

情報サービス産業におきましては、スマートフォン関連やクラウドサービス等の需要がけん引し、市場全体ではプラス基調がみられますが、当社を取り巻く状況下では、企業等の情報化投資の抑制姿勢は継続しており、依然として厳しい経営環境にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング事業の推進強化に経営資源を集中するとともに、技術者稼働率の向上と案件ごとの採算性向上に努めたものの、顧客のコスト削減要請は根強く、売上高の減少とともに経常利益が低下しました。

当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高4,491百万円(前年同期比1.4%減)、経常利益169百万円(前年同期比5.0%減)、四半期純利益121百万円(前年同期比15.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ41百万円減少し、7,838百万円となりました。

流動資産は383百万円増加し、5,053百万円となりました。主な要因は、有価証券301百万円の増加や売掛金83百万円の増加によるものであります。固定資産は425百万円減少し、2,785百万円となりました。主な要因は、投資有価証券399百万円の減少や前払年金費用21百万円の減少があったことによるものであります。

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ72百万円減少し、1,723百万円となりました。

流動負債は76百万円減少し、1,636百万円となりました。主な要因は、賞与引当金35百万円の減少や未払法人税等27百万円の減少、未払金13百万円の減少があったことによるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ3百万円増加し、87百万円となりました。

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ30百万円増加し、6,115百万円となりました。主な要因は、配当金116百万円の支払いがあったものの、四半期純利益121百万円の計上やその他有価証券評価差額金27百万円の増加があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間および今後の状況に鑑み、売上、利益面とも計画を下回る見通しとなることから、平成25年4月30日発表の通期の業績予想を修正しております。なお、平成25年10月24日、別途「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の算定方法)

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,882,893	2,878,083
売掛金	1,360,469	1,443,682
有価証券	100,610	402,472
前払費用	44,706	46,951
繰延税金資産	270,364	269,975
その他	11,798	12,810
流動資産合計	4,670,842	5,053,975
固定資産		
有形固定資産	71,069	68,927
無形固定資産	12,355	17,620
投資その他の資産		
投資有価証券	1,062,373	662,569
長期預金	1,000,000	1,000,000
賃貸不動産	103,386	101,828
敷金及び保証金	209,441	208,193
保険積立金	704,770	704,770
前払年金費用	22,501	1,027
繰延税金資産	17,983	14,970
その他	6,130	5,102
投資その他の資産合計	3,126,586	2,698,461
固定資産合計	3,210,012	2,785,010
資産合計	7,880,855	7,838,985

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	430,000	430,000
未払金	78,989	65,867
未払費用	386,829	390,589
未払法人税等	105,205	78,001
未払消費税等	66,219	59,418
預り金	32,235	39,222
賞与引当金	600,000	565,000
その他	12,763	7,937
流動負債合計	1,712,242	1,636,037
固定負債		
リース債務	2,694	2,350
役員退職慰労引当金	81,300	85,220
固定負債合計	83,994	87,570
負債合計	1,796,237	1,723,608
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,519	624,519
利益剰余金	5,128,697	5,132,889
自己株式	△355,814	△356,516
株主資本合計	6,130,762	6,134,252
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,623	60,892
土地再評価差額金	△79,767	△79,767
評価・換算差額等合計	△46,143	△18,874
純資産合計	6,084,618	6,115,377
負債純資産合計	7,880,855	7,838,985

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,554,467	4,491,727
売上原価	3,702,575	3,634,406
売上総利益	851,891	857,320
販売費及び一般管理費	683,634	697,192
営業利益	168,256	160,127
営業外収益		
受取利息	6,315	5,935
受取配当金	3,489	3,894
賃貸不動産収入	3,965	3,492
雑収入	4,039	3,830
営業外収益合計	17,810	17,152
営業外費用		
支払利息	3,167	3,167
賃貸不動産費用	3,822	4,136
雑損失	121	—
営業外費用合計	7,111	7,304
経常利益	178,955	169,976
特別利益		
投資有価証券売却益	—	8,561
受取補償金	—	17,000
特別利益合計	—	25,561
特別損失		
投資有価証券売却損	10	—
投資有価証券評価損	4,880	—
固定資産除却損	57	71
特別損失合計	4,947	71
税引前四半期純利益	174,007	195,466
法人税等	69,204	74,435
四半期純利益	104,803	121,031

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。